

KI·HOU·SHI 気包紙



コミュニケーションデザイン研究所の工藤青石がデザインを手掛けた新しいパッケージ用紙「気包紙（きほうし）」が、このたび完成いたしました。

名前の由来は、東洋思想において極めて重要な概念である「気」。見るだけでなく、触れたときに贈り手の「気持ち」がダイレクトに伝わるようにとの思いを込めて、名付けました。

「気包紙」の最大の特徴は、紙の色は1種類にとどめながらも、風合いに3種類のバリエーションをもたせていること。素朴な手触り感の“ディープ ラフ”ではあたたかみを。さらりとした風合いの“ミディアム ラフ”は、なめらかな質感。すべすべと心地よい“ライト ラフ”は、やわらかさとクリーンな印象を感じていただけます。

KI·HOU·SHIとは

KI·HOU·SHI

気包紙は、パッケージ用紙として開発されました。

紙本来の風合いを生かしているのが、最大の特長。

触感によるあたたかみや優しさを

表現することができます。

見た目に、ふれた手に、

素材の心地よさを伝えられることで、

パッケージデザインに新しい風をおくりこみます。

パッケージとして求められる基本機能を備えながら、

風合いは3タイプ、

表面の仕上げは2タイプご用意しました。

イメージに合わせて、お選びいただけます。

(気包紙プレスキットより抜粋)

表面の仕上げはアンコート（非塗工）とコート（塗工）の2タイプから、お選びいただけます。

| 仕様 |

色 | 白 (1種類)

風合い | ディープラフ・ミディアムラフ・ライトラフ

表面 | U (非塗工) ・ C (塗工)

規格 | 245g/m² ・ 290g/m² ・ 335g/m²

L判 (Y目) | 215.5kg ・ 255kg ・ 295kg

K判 (T目・Y目) | 147.5kg ・ 174.5kg ・ 201.5kg

デザイン・ディレクション | 工藤 青石

/ コミュニケーションデザイン研究所

製造元 | 日清紡ペーパー プロダクツ株式会社

販売元 | 株式会社 竹尾

本件に関するお問い合わせ先

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-10 ミカビル3F

コミュニケーションデザイン研究所 広報担当：塩谷

E-mail: info@cdlab.jp Tel: 03-3668-9777 Fax: 03-3668-4777

